

令和7年度 児童心理司・市町職員等キャリアアップ研修(第2回)開催要項

1 目 的

児童心理司が児童虐待防止対策に関わる上で必要とされる知識やケースワーク技法、ケースワークマネジメント技法等を習得することを目的に開催します。

認知行動療法について、動機づけ、ケース・フォーミュレーション、心理教育、介入方法等の基本的な認知行動療法の理論をもとに有効に活用する方法を学んでみませんか。

2 実施主体 山口県

3 実施機関 社会福祉法人山口県社会福祉協議会

4 対 象 者

児童相談所の児童心理司、児童福祉司、市町担当職員(児童虐待防止対策に関わる部署)等

5 定 員 20人

6 日程、内容、演題及び講師

開催日	時間	内容	演題・講師
6 月 5 日 (木)	9:30～ 9:50	受付	
	9:50～10:00	開会	開講・オリエンテーション
	10:00～16:00	講義・演習	「明日から使える子どもの認知行動療法」 ～子どもを理解し、安心と元気を届ける～ 講師：東京認知行動療法センター まつまる みき 心理士 松丸 未来 氏 (昼食休憩は12:00～13:00を予定)
	16:00～16:10	閉会	閉講・アンケート記入

7 会 場 YMfg維新セミナーパーク 社会福祉研修棟 リハビリテーション実習室

8 受講料

無料

9 申込手続

(1) 申込方法

「山口県社会福祉協議会 福祉研修センター」のHP (<https://yg-fkc.com/>) からマイページにログインし、該当研修の申込フォームからお申し込みください。

なお、HPの「課題・様式等について」に事前アンケートを添付していますので、記載の上、申込期間中にFAXで提出してください。

※1 事前に所属単位での「事業者登録」が必要です。(既に登録済の場合は不要)

※2 申込状況は、マイページ上で確認できます。

※3 **事前アンケートを申込フォーム内で回答いただいた場合は、FAXでの提出は必要ありません。**

(2) 申込受付期間

令和7年5月1日(木)～5月22日(木)

(3) 受講決定

申込受付期間終了後、速やかに(1)で登録されたメールアドレスに通知します。

10 食事

昼食は、各自で準備するか併設の食堂を利用してください。

11 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、研修会の運営管理のみに使用します。

12 その他

(1) 自然災害等のやむを得ない事由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにHP (<https://yg-fkc.com/>)に記載しますので、前日に必ず確認してください。

(2) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。

(3) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。

(4) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。

13 申込・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 福祉研修部（福祉研修センター）

担当：伊藤

〒754-0893 山口市秋穂二島1062（YMfg維新セミナーパーク内）

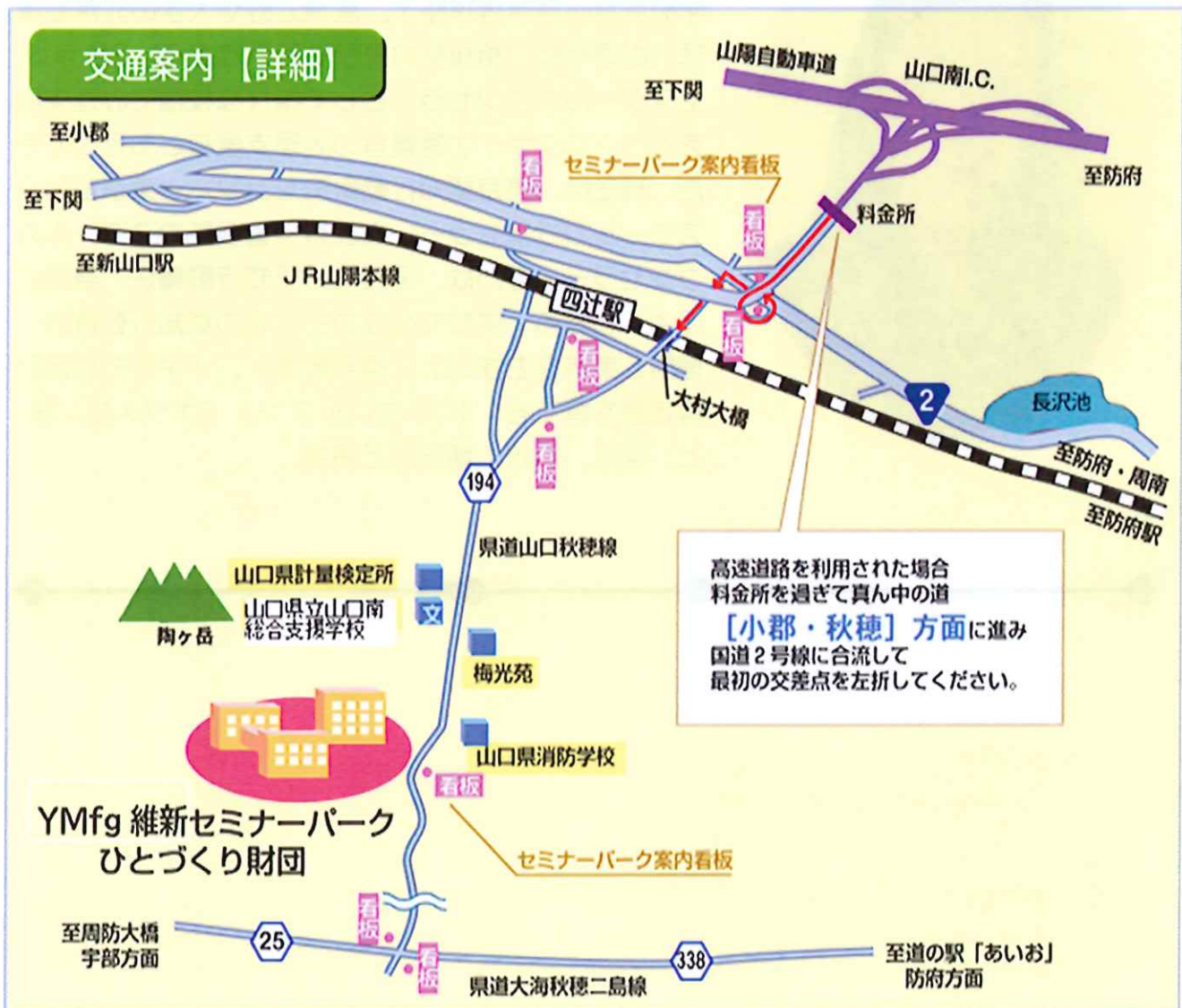
TEL 083-987-0123 FAX 083-987-0124



14 会場周辺図

<YMfg維新セミナーパーク>

所在地：〒754-0893 山口市秋穂二島1062



- ・ 中国自動車道小郡I.C. から車で約20分（10.7km）
- ・ 山陽自動車道山口南I.C. から車で約7分（3.5km）
- ・ 新山口駅から車で約15分（8.5km）
- ・ 四辻駅から車で約5分、徒歩で約30分（3km）

<講師プロフィール>

講師：松丸 未来（まつまる みき）氏



英国レディング大学心理学部卒業。上智大学大学院文学研究科心理学専攻修了。産業分野や大学の非常勤講師、心理相談室相談員の経験も積みながら、20年以上スクールカウンセラーとして様々な校種で心理支援を行う。ウクライナ避難者の心理支援なども行ってきた。現在は、東京認知行動療法センターと東京都公立スクールカウンセラー、文部科学省委託のスクールカウンセラー。専門は、子どもの認知行動療法。著者に「よくわかる 学校で役立つ子どもの認知行動療法-理論と実践をむすぶ」（遠見書房）、「子どもの自己肯定感を育てる 100のレッスン」（ナツメ社）など、監修、監訳、翻訳など多数。